



教育目標

מוזומוזומוזומוזומ

よくみる よくきく よくかんがえて…

本学創設者の故関口富左名誉学園長による教育目標であり、園児のみならず、大人たちにとっても普遍的な意味を持ち合わせている言葉です。幼児期で最も大切な遊びを通して育んだコミュニケーション能力が、友だちと協力して自ら成長する力になり、大人になるにつれ人生を考え、切り拓いていける人間力へと繋がります。その大事な幼児期を、お子さまが健やかに成長できるよう、学園全体で支えてまいります。



創設者 名誉学園長 故 関口 富左

友だちとの遊びの中から"協同性"や"思考力"を育てます。

お子さまたちが安心して心ゆくまで遊ぶことができる 幼稚園。本園は緑豊かな広い園庭と、細やかな配慮のもと で友だちと仲良く遊べる環境を整えています。

また、一般道路から距離を確保した大学キャンパス内で、防犯カメラ・守衛の配置等による防犯対策、園児の心身の健康を第一に考えた除染対策など、安全・安心を考慮した「お子さまのための保育」を実施しております。

満開の桜と卒園児たちが植えた白加賀の花々が1年の始まりを告げる春。木々の青葉が目に映える夏。秋には黄金色のイチョウと学園内のもみじ葉の錦に囲まれ、冬には雪の白さと南天の赤い玉に想いを馳せる…。自然の彩りに恵まれた環境の中、お子さまたちが持っている本来の育ちを育む、「心の自由」を尊重する幼稚園です。







附属幼稚園が大事にしている4つの"安心"



●遊び合う中での"自己形成"

"幼少期の遊びこそ生活と学びの原点"と言えます。「身体と心」この二つの自立の過程を大事に支えながら、自発的に学ぶことを重視する保育を、昭和30年の創立以来続けております。

●子育て支援の充実

早朝保育(7:40より)や、延長保育・学童 保育(19:00まで)を行っております。また、 子育ての悩みには幼児教育学科の専門家と連 携を取りながらお応えしております。

• 大学・短期大学部との連携

保育者を養成する幼児教育学科とは、実習生と園児との交流や研究保育、 英語教室や音楽教室、保護者の皆様との発達相談などで連携しています。 また、大学人間生活学科による放射能の測定や除染指導、短大健康栄養学 科による園児向け給食の提供など、あらゆる分野で本学の教育研究機関と つながりながらお子さまの育ちを支えております。

お子さまの安全と安心を守る 学園一体の保育体制

直接道路と接しない園舎構造や、守衛、防犯カメラなどによるセキュリティの充実により、お子さまを事件や事故から守ります。また、放射線等の環境対策も、専門分野の教授により、学園一体となって推し進めております。

園長よりのメッセージ

「幼稚園」というかけがえのない時間と空間での、先生や友だち との豊かなコミュニケーションは、生きるための感性を育みます。

本園の保育はよく自由保育と表現されますが、自由を楽しむに はお互いの考えを尊重しあうコミュニケーション能力が重要です





理事長 関口

■長 賀門 康博

。自発的な遊びや体験を通じて感じる満足感や達成感こそが、子ども達の感性や思考力を刺激し、小学校 以降に繋がる学びの基礎になります。



本本園の教育目標「よくみる よくきく よくかんがえて…」には、具体的な物を 見るという意味だけでなく、目に見えない状況や気持ちに対して、自らがどう捉え、 どう判断して対処していくかという「自ら考える力(思考力)」と、「その考えを元に どう動くか(コミュニケーション、協同性)」が大切という思いが込められています。 本園は大学、短大、高校、地域の様々な人たちと手を取りあい、お子さま一人ひと りを大切に見守ってまいります。

特徵

新しい教育要領で重視される「思考力」(自ら考える力)、 「協調性」(コミュニケーション能力)を育みます。

幼児期の教育において重視される"深く豊かな遊び"を重視し、自発 的に物事を"よく考えられる子ども"を育てる保育を行っております。

大学・短大と直結した、 幼児教育への支援体制を図っています。

幼児教育学科の教員による「音楽教室」「英語教室」、健康栄養学科の 教員によるお弁当給食の実施や食育指導等を通じて、お子さまに対して より専門的な知見を基にした教育を行える連携体制を取っています。

学園と地域との連携により、 自然と触れあえる環境を大切にしています。

緑豊かなキャンパス内の環境や、近隣の公園といった地域とつなが った保育を行っております。また、28年度に包括連携協定を結んだ JA福島さくら様の協力により、田植えや芋掘りなど、普段出来ない経 験を行っております。



法 人 名 学校法人郡山開成学園

理事長·学園長 関口 修

長 賀門 康博

所 在 地 〒963-8503

連 絡 先 福島県郡山市開成三丁目25番2号

電話·Fax 024-923-4001

E-mail youchien@koriyama-kgc.ac.jp ホームページ http://youchien.koriyama-kgc.ac.jp/

昭和30年 3月20日

学校法人開成学園は郡山女子短期大学保育科設置にともない、理事長 関口富左により実習園も兼ねた附属幼稚園を創立する。創立当初より、園の 卒園記念製作として、屏風の合作、園からの卒園記念品として白梅の苗木、

昭和43年 6月 昭和48年 4月 平成 4年 4月 平成 9年 10月 平成23年 3月11日 平成24年 3月 平成27年 10月

幼児の製作物の製本として記念帳の作成、父母の講座開催を継続している。 新園舎落成及び乳幼児室開設

文部省幼稚園教育課程研究指定園(49年度まで) 文部省幼稚園教育課程研究指定園(6年度まで) 第12回東北地区私立幼稚園教員研修大会公開保育 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故発生(学園全体で避難場所として地域を支援) 世界幼児教育・保育機構(OMEP)第1回保育フォーラム開催

第60回東北造形教育研究大会公開保育

年間スケジュール

卒園式ーテ、 おたのしみ会

節分がれ会食

雪遊び遠足 おもちつき クリスマス会 クッキー

発表会

ハロウィン●稲刈り遠足 開成山大神宮秋季例大祭に参加 もみじ会 ●遠足

お泊まり保育 では お泊まり保育 園外保育・うめ漬け特別参観日

サツマイモの苗植え シラネタリウム見学 田植え体験遠足 (年少組 (年少組は親子遠足)

入園式



日の流れ

李園証書

7:40~ 早朝保育

8:30~ 9:00 登園

9:00~11:30 遊びと学びの時間

11:30~12:30 昼食

12:30~13:15 食後の活動・お片付け

13:15~14:00 お帰りのおあつまり

14:00 降園(水曜日は12:30降園)

14:00~19:00 延長保育

(一日単位での利用も可能です)











幼児教育学科の学生と一緒に作る 「劇とあそびのつどい」(2月)

卒園記念屏風



平成29年度卒園児共同作品 (やなぎぐみ)

昭和30年(1955年)4月の開 園当初から、園児が在園当時の 思い出を深めるために、卒園記 念として毎年クラス毎に描き続 けております。

園児たちがその時代の様子か ら感じた心の中の様子や、感性 をそのまま表現したもので、時代 と子どもの心との関わりを見るこ とができます。

平成29年度で181作品となり、 これらの作品は様々な機会に展 示しております。本園の「かけが えのない宝もの」です。

子育て支援事業

• 預かり保育・学童保育

実施/月〜土曜日 時間/保育(学校)終了後〜19:00まで (土曜日は18:00まで) 対象/在園児・小学生(1〜6年生) ※小学生は卒園児を対象といたします。

KGCマミークラブ

1歳から2才程度のお子さまと保護者の方を対象として、先生達と一緒に遊びます。保護者間の交流の場としてもご利用下さい。 実施/月2回

時間/10:00~11:00頃

対象/就園前の1歳以上のお子さま



• 早朝保育

実施/月〜金曜日 時間/7:40〜8:30 ※早朝保育は無料です 対象/在園児



●長期休業預かり

実施/春・夏・冬季休業中の月~土曜日 ※お盆期間および年末年始は除く



父母の講座

保護者の方々に向けて、子育てのヒントになったり、一般的教養を高めるため、本園では本学の教員を中心とした「父母の講座」を開催しております。より楽しい子育てや生活へのお手伝いになれば幸いです。

これまでの実施講座の一例

「乳幼児の病気と怪我について」(本学幼児教育学科 准教授 永瀬 悦子先生)

「科学するこどもの心~"ふしぎ"を感じる気持ち」(本学幼児教育学科 准教授 伊藤 哲章先生)

「ふしぎ発見!~発掘から学ぶ先人の生活の知恵~」(本学専攻科教授會田容弘先生)

「幼児期から育む自尊感情~親のできること…心理学から言えること~」(本学幼児教育学科 准教授 折笠 国康先生)

これらの他にも、様々な分野の講座を開催しております。





職名	資 格	経験年数	氏 名	
理事長·学園長			関口 修	
園長	専幼·小1種	25	賀門 康博	
主 事	専幼·小1種	28	奥 美代	
主 任	幼2種·保育士	26	小澤 千晶	
教 論	幼2種·保育士	9	古川 尚美	
教 論	幼2種·保育士	7	佐久間久美子	

職	名	資 格	経験年数	氏 名
教	論	幼2種·保育士	6	佐藤ゆかり
教	論	幼2種·保育士	4	畠山 瑞貴
教	論	幼2種·保育士	4	小林亜沙美
教	論	幼2種·保育士	3	横田 安寿
教	論	幼2種·保育士	3	渡辺 千遥
教	論	幼2種·保育士	新任	高森 奈々

職名	資 格	経験年数	氏 名
時間雇用職員	幼2種·保育士	20	佐久間親子
時間雇用職員	幼2種·保育士	12	玉木喜代子
時間雇用職員	幼2種·保育士	14	寺内由佳子
時間雇用職員	幼2種·保育士	樽川 恵梨	
時間雇用職員	保育補	渡辺 裕美	
事務職員	幼2種·保育士		湯田 宏恵
保全用務員			角張 英男
園 医	久米こどもクリニック院長		久米 一成
歯科医	宮本歯科医院院長		宮本 七重
薬剤師			星守

アクセスマップ



【交通のご案内】

自家用車: 国道49号線とさくら通りが交差する「開成山交差

点」をバイパス方面(西方向)に進み、最初の信号を左 折し、突き当たりのT字路をもう一度左折した右側に

ある保護者送迎用駐車場にお停め下さい。

バス停留所:福島交通「郡山女子大学」「開成山」「島東」



学校法人 郡山開成学園 **郡山女子大学附属幼稚園**

〒963-8503 福島県郡山市開成三丁目25番2号 TEL 024(932)4848(代表) / 024(923)4001(幼稚園直通)

URL: http://youchien.koriyama-kgc.ac.jp/

facebookページ: http://www.facebook.com/kgckindergarten



【教育目標】

よくみる よくきく よくかんがえて…



本学創設者の故関口富左名誉学園長による教育目標であり、園児のみならず、 大人たちにとっても普遍的な意味を持ち合わせている言葉です。幼児期で 最も大切な遊びを通して育んだコミュニケーション能力が、友だちと協力して 自ら成長する力になり、大人になるにつれ人生を考え、切り拓いていける人間力 へと繋がります。その大事な幼児期を、お子さまが健やかに成長できるよう、 学園全体で支えてまいります。

> 学校法人 郡山開成学園 **郡山女子大学附属幼稚園**

友だちとの遊びの中から"協同性"や"思考力"を育てます。

お子さまたちが安心して心ゆくまで遊ぶことができる幼稚園。本園は緑豊かな広い園庭と、細やかな配慮のもとで友だちと仲良く遊べる環境を整えています。また、一般道路から距離を確保した大学キャンパス内で、防犯カメラ・守衛の配置等による防犯対策、園児の心身の健康を第一に考えた除染対策など、安全・安心を表した。

を考慮した「お子さまのための保育」を実施しております。

満開の桜と卒園児たちが植えた白加賀の花々が1年の始まりを告げる春。木々の青葉が目に映える夏。秋には黄金色のイチョウと学園内のもみじ葉の錦に囲まれ、冬には雪の白さと南天の赤い玉に想いを馳せる…。自然の彩りに恵まれた環境の中、お子さまたちが持っている本来の育ちを育む、「心の自由」を尊重する幼稚園です。



附属幼稚園が大事にしている4つの"安心"

遊び合う中での"自己形成"

"幼少期の遊びこそ生活と学びの原点"と言えます。「身体と心」この二つの自立の過程を大事に支えながら、自発的に学ぶことを重視する保育を、昭和30年の創立以来続けております。

お子さまの安全と安心を守る 学園一体の保育体制

直接道路と接しない園舎構造や、守衛、防犯カメラなどによるセキュリティの充実により、お子さまを事件や事故から守ります。また、放射線等の環境対策も、専門分野の教授により、学園一体となって推し進めております。

大学・短期大学部との連携

保育者を養成する幼児教育学科とは、実習生と園児との交流や研究保育、英語教室や音楽教室、保護者の皆様との発達相談などで連携しています。また、大学人間生活学科による放射能の測定や除染指導、短大健康栄養学科による園児向け給食の提供など、あらゆる分野で本学の教育研究機関とつながりながらお子さまの育ちを支えております。

子育て支援の充実

早朝保育(7:40より)や、延長保育・学童保育(19:00まで)を行っております。また、子育ての悩みには幼児教育学科の専門家と連携を取りながらお応えしております。

概要

法人名 学校法人郡山開成学園

理事長·学園長 関口 修

園 長 賀門 康博

所在地 〒963-8503

福島県郡山市開成三丁目25-2

連絡先 電話·Fax:024-923-4001

E-mail youchien@koriyama-kgc.ac.jp

ホームページ http://youchien.koriyama-kgc.ac.jp/

一日の流れ

7:40~ 早朝保育

8:30~ 9:00 登園

9:00~11:30 遊びと学びの時間

11:30~12:30 昼食

12:30~13:15 食後の活動・お片付け

13:15~14:00 お帰りのお集まり

14:00 降園(水曜日は12:30降園)

降園後~19:00 預かり保育(~19:00)

※一時利用も可能

行 事

4月 入園式

5月 遠足(年少組は親子遠足) 田植え体験

6月 特別参観日・園外保育・うめ漬け プラネタリウム見学・サツマイモの苗植え

7月 たなばた・夏期保育・お泊まり保育

9月 遠足

(10月) もみじ会 開成山大神宮秋季例大祭に参加 ハロウィン(英語教室の一環) 稲刈り遠足

12月 発表会・クッキー作り クリスマス会

1月 雪遊び遠足・おもちつき

2月 節分・おわかれ会食

(3月) ひなまつり・おたのしみ会 親子パーティー・作品展・卒園式

沿革

昭和30年3月20日 学校法人郡山開成学園は郡山女子短期

大学保育科設置にともない、理事長関口 富左により実習園もかねた附属幼稚園 を創立する。創立当初より、園の卒園記 念製作として、屏風の合作、園からの卒園 記念品としての白梅の苗木、幼児の製作 物の製本として記念帳の作成、父母の講

座の開催を継続している。

昭和43年 6月 新園舎落成及び乳幼児室開設

昭和48年 4月 文部省幼稚園教育課程研究指定園

(49年度まで)

平成 4年 4月 文部省幼稚園教育課程研究指定園

(6年度まで)

平成 9年10月 第12回東北地区私立幼稚園教員研修大

会公開保育

平成23年3月11日 東日本大震災発生·東京電力福島第一原

発事故発生(学園全体で避難場所として

地域を支援)

平成23年 3月 世界幼児教育·保育機構(OMEP)

第1回フォーラム開催

平成27年10月 第60回東北造形教育研究大会公開保育





お子さまの育ちを お父さんやお母さんも実感… 感動の「卒園式」

未就園児親子クラブ

(子育て支援事業)

KGCマミークラブ

□実施/月2回程度

□時間/午前10時~11時頃

□対象/就園前の満2歳以上のお子さま

□内容/作って遊ぼう、お家の人とクッキング! わらべ歌で遊ぼう、お散歩に行こう等

共働き家庭への支援事業

(子育て支援事業)

・早朝保育・預かり保育・学童保育

□実施曜日/月~土曜日

□早朝保育/7:40~8:30

□預かり・学童保育/

降園(下校)後~午後7時まで(土曜日は6時まで)

□長期休業預かり∕

春・夏・冬季(月~土曜日)※お盆、年末年始期間を除く

教職員

職名	資 格	経験年数	氏 名	
理事長·学園長			関口 修	
園 長	専幼·小1種	25	賀門 康博	
主事	専幼·小1種	28	奥 美代	
主 任	幼2種·保育士	26	小澤 千晶	
教 論	幼2種·保育士	9	古川 尚美	
教 論	幼2種·保育士	7	佐久間久美子	
教 論	幼2種·保育士	6	佐藤ゆかり	
教 論	幼2種·保育士	4	畠山 瑞貴	

職名	資 格	経験年数	氏 名	
教 論	幼2種·保育士	4	小林亜沙美	
教 論	幼2種·保育士	3	横田 安寿	
教 論	幼2種·保育士	3	渡辺 千遥	
教 論	幼2種·保育士	新任	高森 奈々	
時間雇用職員	幼2種·保育士	20	佐久間親子	
時間雇用職員	幼2種·保育士	12	玉木喜代子	
時間雇用職員	幼2種·保育士	14	寺内由佳子	
時間雇用職員	幼2種·保育士	8	樽川 恵梨	

職名	資 格	経験年数	氏 名
時間雇用職員	保育補助		渡辺 裕美
事務職員	幼2種·保育士		湯田 宏恵
保全用務員			角張 英男
園 医	久米こどもクリニック院長		久米 一成
歯科医	宮本歯科	宮本 七重	
薬剤師			星守

※H30.5.1 現在

園児・クラス

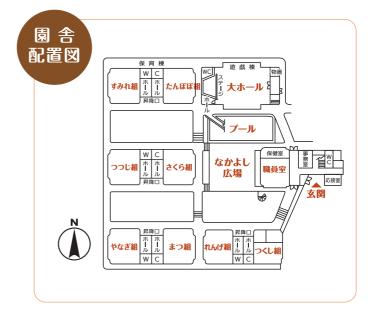
定員:150名

学 年	クラス数	30年度園児数
年 長	2	33
年 中	2	50
年 少	3	43
満3歳	1	0
合 計	8	126

※H30.5.1 現在

就学先(平成29年度卒園児)

小学校名	開成	桑野	大島	薫	その他	合計
人数	7	8	1	2	11	29



父母の講座

保護者の方々に向けて、子育てのヒントになったり、一般的教養を高めるため、本園では本学の教員を中心 とした「父母の講座」を開催しております。より楽しい子育てや生活へのお手伝いになれば幸いです。 〈これまでの実施講座の一例〉

「乳幼児の病気と怪我について」(本学幼児教育学科 准教授 永瀬 悦子先生)

[科学するこどもの心~"ふしぎ"を感じる気持ち」(本学幼児教育学科 准教授 伊藤 哲章先生)

「ふしぎ発見!~発掘から学ぶ先人の生活の知恵~」(本学専攻科 教授 會田 容弘先生)

「幼児期から育む自尊感情~親のできること…心理学から言えること~」(本学幼児教育学科 准教授 折笠 国康先生)

卒園記念屏風

昭和30年(1955年)4月の開園当初から、園児が在園当時の 思い出を深めるために、卒園記念として毎年クラス毎に描き続 けております。

園児たちがその時代の様子から感じた心の中の様子や、感性をそのまま表現したもので、時代と子どもの心との関わりを見ることができます。

平成29年度で181作品となり、これらの作品は様々な機会に 展示しております。本園の「かけがえのない宝もの」です。



平成29年度卒園児共同作品(やなぎぐみ)